

平成 21 年度入学試験

一 般 学 科 試 験

桐朋女子高等学校音楽科

Ⅰ～Ⅲの各設問すべてに取り組み、それぞれの答を解答用紙の
所定の箇所に書きなさい。

注意事項

1. 問題用紙に落丁などある場合は、挙手をして申し出てください。
2. 退出は試験開始後 61 分経過してから可能です。ただし、終了時刻 5 分前以降の退出は、混乱を避けるために、認められません。
3. 終了時間前に退出する場合は、解答用紙の上に問題用紙を重ねて机上に置き、挙手をして試験監督の許可を得て、静かに退出してください。

I・1 次の文章を読んで、後の問に答えなさい。

私が失明をするに至った遠因ともいべきものは、私が生れて二百日程たってから、少し目が悪かったことである。しかし、それから一度よくなって、七歳の頃までは、まだ見えていたのであるが、それから段々わるくなって、九歳ぐらいには殆ど見えなくなってしまった。それで、私が、今でも作曲する時には、その頃に私が見ていた、山とか月とか花とか、また、海とか川とかいうものの姿が、浮かんで来る。こういうわけで、自然のAも何も見たことがない、本当の生れつきからの盲人にくらべると、私はその点では、恵まれているといわなければならぬ。それにしても、私は子供の時に失明したので、私の心を慰めてくれるのは、音楽とか、或は春夏秋冬のBによって、四季の移り変りを知る他にはなかった。それで、音楽でも私は自然のものが非常に好きであった。

このような関係で、私は音楽の道に入ったが、1作曲をするようになった動機というものは、私の父は十二三歳の頃、私と私の祖母と二人を残して、朝鮮に行ったのである。ところが、あちらで父は2獷猛な①暴徒に襲われて、②重傷をおわされたために、私の学資を送って来なくなった。私はその頃、二代目3中島検校に就いて、箏を勉強していたが、父からの送金が絶えたので、師匠が教えているお弟子の、下習えというものをして学費を得ていた。私はこうして謝礼を貰って、一種の③クガクみたいなことをしていたのである。

私の師匠は教えることに、非常に厳しくて、弟子が一度教わったことを忘れるということはない。一度教えたことを忘れたら、二度と教えてはやらないという風であった。しかし、やはり子供であるから、一度教わっただけでは忘れることがあった。或る日、私が教えて貰った曲を忘れたので、師匠が怒って、思い出すまでは、家に帰らさんといって、夜になっても帰して貰えなかった。そうして、こういう時には、思い出すまでは、食事をさせられないのである。こういう厳しいお稽古を受けたのであった。これは今から考えると、大変野蛮なことのように思われるが、私はお腹がすいた時が、一番頭がはつきりする。従ってお腹のすいた時程、考えがまとまるのである。今でも何か考え事をする時は、余り4沢山食べないように加減している。

それからまた、冬には、寒稽古といって、千遍5弾きということをやる。それは同じ曲を何日もかかって弾くのである。昔の人は万遍弾きといって、お宮のお堂に立たて籠こもって徹夜で弾く。眠くなると、箏を弾いている姿勢のまま、うつむいて寝てしまい、目が醒めるとまた、弾き出すのである。2こ

ういう風に、昔の人は私たちよりも、まだ一層厳しい稽古をしたのである。

私は十四歳の時に、父から呼ばれて朝鮮へ渡った。私が朝鮮に行つてからは、誰も教わる先生がな

かったので、私は毎日、自分の師匠から習った曲ばかりを弾いていたが、しかし、それだけではどうも私には物足りなかった。

その頃、私たちは仁川に住んでいたのである。丁度、私の家は小学校の下にあったので、私は学校の生徒が歌う唱歌や西洋の音楽などが聞こえて来るのを楽しみにしていた。それからまた、家の前が原っぱになっていたので、色々自然の音も聞くことができた。雨の音や霧の音などを聞いて自然の音を楽しみ、その中から得た印象によって、それを基にして、何か作曲してみたいと思っていた。丁度その折、私の弟がいつも読んでいた読本の中に、3 水の変態というのがある、それは七首の歌によって、水が霧、雲、雨、雪、霞、露、霜と変って行くことが詠まれていたのである。

私はそれにヒントを得て、「水の変態」という曲を作った。この曲は自分のものとしてはまだ、昔のお箏の手型からあまり出てはいなかったのである。元来、日本の箏の曲というものはハーモニーが考えられていないので、私はどうしても、日本の音楽にも必ずハーモニーが必要であると感じたので新しい作曲をする上について、西洋音楽を聞き、また、洋楽の先生に尋ねたりして、4 色々と工夫したわけである。それから年を経るに従って、私は朝鮮のようなところでなく、都会へ行つて、勉強もしたり、また、一旗挙げたいと思つて、東京へやつて来たのである。それで私はまた色々研究して、自分の芸を勉強しなければならぬと思つている。そして、自分の芸を完成させるためには、自分の一生が二度あつても三度あつても足りないと思つている。

私は盲人であるけれども、勉強するには点字があるから不自由はしない。音楽の勉強をしたいと思えば、独逸で出来ている、点字のオーケストラやピアノの曲の④アメンがあるので、それを手で⑥探り探り読むのである。

5 私はいつでも作曲するのに、晩の御飯を食べた後で一寸ひと寝入りして、世間が静かになつてから、自分の部屋でコツコツ始めるのである。丁度、学生が試験勉強をするようなものである。或る時は、徹夜をする時もある。そして、夜が更けて、あたりが静まってしまうと、自分の神経のせい、色々な音が聞こえて来るように思われるのである。

これは人から聞いた話であるが、西洋の或る作曲家が、山の静かな所へ行くと、山の音楽が聞こえて来る、しかし、それが、はっきりとしたものではないので、楽譜に書き改めることはできないが、しかしやはり何かしら聞こえて来るので、その音楽を掴もうとして掴み得ずに一生を終つてしまったということを聞いたことがある。

私も夜が⑥更けるに従つて、色々な音が聞こえて来るのであるが、初めは、形のない、混沌としたしかも漠然としたその曲全体を感じる。それで私は最初に⑦ゴウスというべきものを考

えて、次に段々こまかく点字の⑧に、それを書きつけるのである。そして、作曲する時に、山とか、月とか花とかを、子供の時に見たものを想像しながらまとめてゆくのである。

こうしたわけで、作曲の際とか詩などを読むという場合には、四季のことが人よりも一層深く感ぜられるのである。そして、私は世の中の音、朝の音、夜の音などを静かに聞いていると、いつかそれに自分の心が誘われて、遠い所へ行っているような気持になることがある。

次に、同じ雨の音でも春雨と秋雨とでは、音の感じが全然違っている。風にそよぐ木の音でも、春の芽生えの時の音と、またずっと⑨繁つた夏の緑の時の音とは違うし、あるいは、秋も初秋の秋草などの茂っている時の音と、初冬になって、木の葉が固くなってしまった時の音とは、また自ら違っている。それから、紅葉の色も、自分には直接見えないけれども、その側^{そば}に行くと、自分には何となくその感じがする。

私は或る時、音楽学校から岐阜へ演奏旅行に行ったことがある。その時は、昼と夜と二度演奏をしたのであるが、昼の演奏を済ませてから、知事さんの⑩シヨウタイで長良ホテルという所に行った。そして、私の傍^{そば}に居合わせた者が皆、景色がよいといっていたが、私も何となく、河原が広いという感じがしたし、東京を遠く離れてやって来たという感じがしみじみとしたのである。昔、在原業平^{はらのなりひら}が遠く都を離れて東へ来た時に、都鳥^{みやどり}を見て読んだ、

名^なにしおはばいざこと問はん都鳥我が思ふ人はありやなしやと

という歌を思い出して、私は何かしら、そういつた気持ちになつたことがあつた。

(宮城道雄「山の音」より。一部省略改訂。出典、河出書房新社刊行『心の調べ』)

注1 筆者の宮城道雄は、箏曲演奏家・作曲家。明治二十七年(1894年)〜昭和三十一年(1956年)。八歳で失明した。洋楽の要素をとり入れた新様式の箏曲を多数作曲する。代表作は「春の海」。

注2 生田流箏曲演奏家。宮城道雄の師。

注3 「箏」は、琴と同じ。

注4 旧制小学校で歌われていた歌。

注5 旧制小学校で使われていた教科書。

注6 平安時代の歌人。六歌仙の一人。

注7 「都という名前を負っているのならば、さあお前に尋ねよう都鳥よ、都に残してきた私の大切な人は元気でいるかどうかと。」『伊勢物語』では、関東の隅田川で歌われたとされる。

設問

問一 〰部①～⑩の、漢字の読みを書き、カタカナは漢字に直しなさい。(送りがなは書かなくてもよい。)

問二 空欄 A・Bに入る漢字は次のうちのどちらですか。その漢字を回答欄に書きなさい。
音 ・ 色

問三 傍線部1の筆者が作曲をするようになった動機とはどのようなことですか。本文全体を読んで簡単に説明しなさい。

問四 傍線部2の「昔の人」の「厳しい稽古」として語られている二つの例を説明しなさい。

問五 傍線部3「水の変態」とは、この場合どういうことですか。それが述べられている部分を本文から抜き出しなさい。

問六 傍線部4「色々と工夫した」とありますが、どういう理由から作曲上の工夫をしたのですか。本文中から答えなさい。

問七 傍線部5、筆者が作曲する時のようすを述べた一段落の最初と最後の五文字(句読点を含まない)を書きなさい。

問八 傍線部6「そういった気持ち」とはどのようなものですか。本文中から三十文字以内(句読点を含む)で抜き出しなさい。

Ⅰ・2 次の①～⑩「 」にあてはまる慣用句・ことわざ・故事成語をア～コから選び、記号で答えなさい。

- ① ぼくは甘い物には「 」んだよ。
- ② 今や彼は「 」勢いだ。
- ③ 「 」ような人間にはならないでと母が言った。
- ④ そんな高価なもの、彼には「 」さ。
- ⑤ 辛抱、辛抱。「 」というじゃないか。
- ⑥ 「 」というように、若いうちに鍛えた方がいい。
- ⑦ いやなことは重なる。本当に、「 」だ。
- ⑧ 「 」親しむべし。
- ⑨ 一日「 」の思い。
- ⑩ 「 」をあらわす。

- ア 後ろ指を指される
- イ 飛ぶ鳥を落とす
- ウ 目がない
- エ 石の上にも三年
- オ 猫に小判

- カ 鉄は熱いうちに打て
- キ 泣きつ面に蜂
- ク 頭角
- ケ 灯火
- コ 千秋

II 次の英語を読んで問に答えなさい。

Isaac Stern was born in 1)1920 in Ukraine. 2)His mother began teaching Isaac the piano, when he was six years old. He began taking violin lessons after hearing a friend play 3)the instrument.

Later, he began studying music at the San Francisco Conservatory. When he was sixteen, he played with the San Francisco Symphony Orchestra. The next year, he performed in New York City and 4)he was praised* by music critics*.

5)Isaac Stern became one of the busiest musicians of his day. He played more than one hundred concerts a year. He also became one of the most recorded musicians in history.

He expressed* his thoughts about the part that music plays in life. 6)He said he believed that music makes life better for every one, especially children. He said music is an important part of a civilized* life. 7)He said people need music as much as they need bread.

Isaac Stern died in two thousand one at the age of eighty-one. He was a major influence* on music in the twentieth century.

注：

praise : 「～を賞賛する」

critic : 「批評家」

express : 「～を表現する・述べる」

civilized : 「文明的な、洗練された」

influence : 「影響、影響力のある人物」

問 1. 下線部 1 の読み方を英語で記しなさい。

問 2. 下線部 2・5・6・7 を和訳しなさい。

問 3. 下線部 3 が表しているものを文中から抜き出して 1 語で答えなさい。

問 4. 下線部 4 を例のように能動態に書き換えなさい。

例 : The President is elected by the citizens in the US. (受動態)

→ The citizens elect the President in the US. (能動態)

問 5. アイザック・スターンの考えによれば、音楽は人生でどのような役割を果たすのか、文中に記されていることを簡潔にまとめて、日本語で説明しなさい。

問 6. 本文中の表現を参考にして、以下の日本語を英語にしなさい。数字の部分も英語のつづりで表現すること。

A. 「60 年以上もの間、アイザック・スターンは、素晴らしい音楽を演奏しました。」

B. 「私のお母さんは、私が 5 歳のときに、私にピアノを教え始めました。」

C. 「アイザック・スターンは、世界で最も有名な音楽家の一人でした。」

D. 「私は、5 歳の時に、音楽の勉強を始めました。」

問 7. あなたは、音楽は人生でどのような役割を果たすと考えますか。自分の考えを 5 行程度の英語で述べなさい。

Ⅲ 次の問に答えなさい。

解答欄には答のみではなく、途中の計算式も書きなさい。

問 1. $x - \frac{x-2y}{3}$ を計算しなさい。

問 2. $(6x^2 - 15xy) \div 3x$ を計算しなさい。

問 3. $(2x-3y)^2 - 2x(x-6y)$ を計算しなさい。

問 4. 次のア) からエ) を、左から数の小さい順に記号で書きなさい。

ア) $(-\frac{3}{5})^2$ イ) $\frac{3^2}{5}$ ウ) $(-\frac{5}{3})^2$ エ) $-\frac{3^2}{5}$

問 5. 方程式 $6x - (2x - 5) = 11$ を解きなさい。

問 6. 連立方程式 $\begin{cases} 3x - 2y = 5 \\ y = -2x + 1 \end{cases}$ を解きなさい。

問 7. $x^2 + 6x + 5$ を因数分解しなさい。

問 8. $\sqrt{18} - \sqrt{3} + \sqrt{8} + \sqrt{12}$ を計算しなさい。

問 9. 図 1 において、 $\triangle ABC \cong \triangle BED$ である。点 C は辺 BD 上の点であり、辺 AC と辺 BE との交点を F とする。 $\angle ABF = 32^\circ$ 、 $\angle CFE = 122^\circ$ のとき、 $\angle FCD$ の大きさを求めなさい。

問 10. 図 2 のように、長方形 ABCD において、辺 BC 上に点 E をとり、頂点 A が点 E と重なるように折り曲げ、折り目を FG とする。AB=10 cm、BE=5 cm のとき、線分 EF の長さを求めなさい。

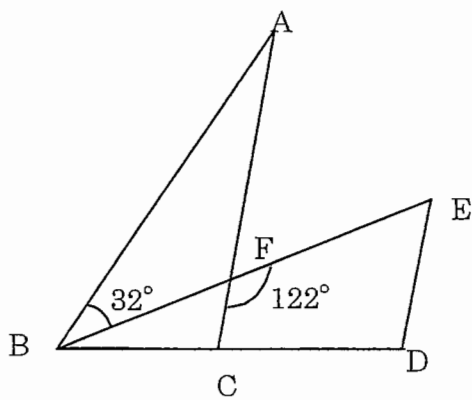


図 1

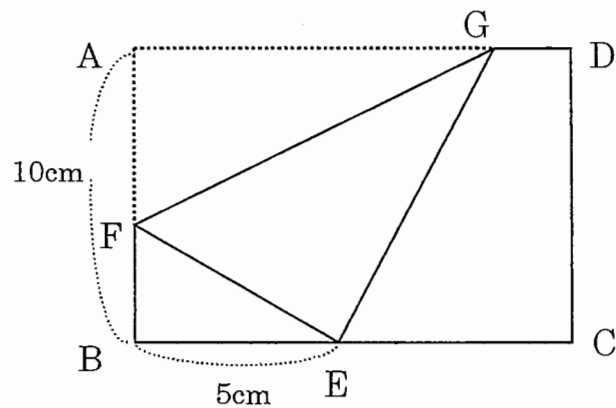


図 2

解答用紙

専攻			氏名	
受付番号				

得点	
----	--

I・1 解答欄

問一

①	②	③	④	⑤
⑥	⑦	⑧	⑨	⑩

問二

A	B
---	---

問三

<hr style="border-top: 1px dashed black;"/> <hr style="border-top: 1px dashed black;"/>

問四

<hr style="border-top: 1px dashed black;"/>

問五

<hr style="border-top: 1px dashed black;"/>

問六

<hr style="border-top: 1px dashed black;"/>

問七

--	--	--	--	--	--	--	--	--	--

問八

I・2 解答欄

①	②	③	④	⑤	⑥	⑦	⑧	⑨	⑩
---	---	---	---	---	---	---	---	---	---

II

解答欄

問 1		
問 2	2	
	5	
	6	
	7	
問 3		
問 4		
問 5		
問 6	A	
	B	
	C	
	D	
問 7		

III

解答欄

問 1		問 2	
問 3		問 4	
問 5		問 6	
問 7			
問 8			
問 9		問 10	